

第39回岐阜市子ども会育成連合会研修大会

第3分科会 「しってみよう！安全対策」

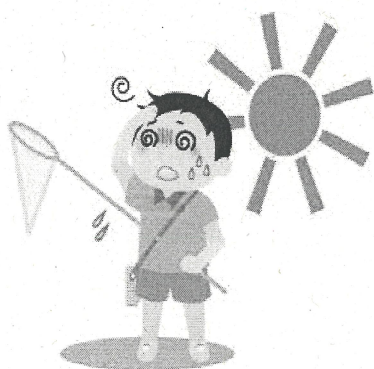
○応急処置・AED 研修

講師 岐阜中消防署員の皆様

○KYT 講習

講師 岐阜市子ども会育成連合会会長

森下 珠美 様



危険予知トレーニングのすすめ方

1. 安全は危険の発見から

事故防止の第1歩は“危険”を予知することです。特に潜在的な危険を発見し、あらかじめ対策を立てておくことが“危険を回避”し安全確保につながる道でしょう。

しかし子どもは大人と異なり経験や知識が未熟ですから大人の想像外の行動をとることがしばしばあります。特に今の子ども

は昔にくらべて、

- (1) 生活経験や自主的集団活動の不足
- (2) 生活習慣、生活技術の低下
- (3) 子ども集団の伝承文化の欠落

などにより、安全能力つまり“危険予知”“危険回避”能力の点で問題があるように見受けられます。

2. KYT とは

キケンのK、ヨチのY、トレーニングのTをとって“危険予知訓練”の略称とし、産業界では中央労働災害防止協会の提唱により“ゼロ災害”を目標に具体的にすすめられている方法です。

- (1) 全員参加でチームワークや感受性をたかめる。
- (2) みんなで危険を発見し対策を考え合い、わかり合って実行する。

といったねらいで多くの職場で実践されています。

3. 子ども会活動での活用

産業界で行われているKYTを研究してみると、興味のもてる視覚的なイラストシートを使用して、すぐれた効果を発揮して

いる模様ですので、子ども会活動の安全教育にも十分活用できる要素をもっています。期待できる効果としては、

- (1) 指導者が一方的に指示する“注意”でなく、子どもがそれぞれ自分の具体的な問題として考えやすい。
- (2) ゲーム的要素があるので興味がわく。
- (3) 興味のもてる方法なので“注意”をよくきいていないといった子どもが少なくなる。
- (4) 注意力を喚起し危険予知・回避能力がたかまる。

- (5) 具体的な小集団活動の促進とグループワークの実習になる。
- (6) 話し合いが活発になる。
- (7) 具体的な安全教育になる。
などが考えられます。

全国子ども会連合会では昭和60年から安全教育推進委員の研修会でとりあげ、各地で安全教育の一方法として普及されています。

4. KYT は 4 ステップで

- 準備
- (1) イラストシート（グループ分）
模造紙（各グループ2枚）、マジック（黒・赤）（黒板、白ボクでもよい）
 - (2) 1グループを10名前後とする。
 - (3) 役割分担 リーダー、記録を決める。
 - (4) 時間の配分 各ステップ毎に何分かけるか、特に何項目程度出すかなどを決めておく。
 - (5) トレーニングの趣旨の説明

はじめて行う場合には、なぜ行うのかをわかりやすく説明する。

- (6) 話し合いの進め方説明 ブレインストーミングの4原則を活用：①批判しない②質より量③自由に④他人のアイデアを加工してよい。
子どもにはわかりやすく①全員がどんどん発言②議論はしない、させない③気がついたことを遠慮なく発言するなど。

KYT の 4 ステップとは

- 第1ステップ どんな危険がかくれているか……………（危険の発見）
- 第2ステップ これが危険のポイントだ……………（特に重要なものは）
- 第3ステップ 私ならこうする……………（具体的な対策をたてる）
- 第4ステップ 私たちはこうする……………（みんなで実行する行動目標を決める）

5. KYT 4 ステップのすすめ方

第1ステップ 「どんな危険がかくれているか」状況をつかむ

- ① リーダーがイラストシートを見せて状況を読み上げる。
- ② メンバーはその状況の中に自分をおいて、危険の要因を発見し「～して～になる」「～なので～になる」というようにどんどん発言する。
- ③ 記録係は模造紙または黒板に要点を箇条書にする。
- ④ リーダーは全員に発言をさせる。特に物の問題だけではなく人の行動の危険発見をうながす。
- ⑤ 時間内にできるだけ多く発見するように。

第2ステップ 「これが危険のポイントだ」重点をしぼる

- ① 模造紙に書き出された項目を順に読み上げて確認する。

- ② 特に「みんなの関心の高いもの、重大な事故の可能性のあるもの」に◎印をつける（2～3項目にしぼり込む）。
- ③ 全員起立して◎印項目を指差し「危険のポイント××, ××, ヨシ!」と唱和する。

第3ステップ 「私ならこうする」対策を考える

- ① ◎印をつけた重要な危険要因として「予防したり防止したりするのに」一人ひとりがどうしたらよいか考えさせる。
- ② 「私ならこうしよう、こうすることが必要だ」と実行できる対策を出させる。
- ③ 一つの◎印に2～3の対策を考え、「グループとしてこうすべきだ」という共通の行動内容の対策を考える。

第1ステップ

模造紙1枚目

◎◎
特に
気をつ
けるこ
と

シート NO	グループ名
第1ステップ	
1	○○なので××になる
2	○○して××になる
3	
4	
5	
6	
15	

第2ステップ

シート NO	グループ名
第1ステップ	
◎1	○○なので××になる
2	○○して××になる
◎3	
4	
◎5	
6	
15	

第3ステップ

模造紙2枚目

シート NO	グループ名
第3ステップ	
◎1	○○なので××になる
1	
2	
3	
◎5	
1	
2	

第4ステップ

シート NO	グループ名
第3ステップ	
◎1	○○なので××になる
1	
◎2	
3	
◎5	
1	
2	
第4ステップ (グループの行動目標を) スローガン化する ○○を××して○○しよう	

第4ステップ 「私たちはこうする」

実行の目標を確認する

- ① グループとして「必ずしなければならぬこと」を重点項目として決め⊗印をつける。
- ② ⊗は1～2程度とし、その項目をスローガン化し行動目標とする。「～を～して～しよう」といった具合。

- ③ グループ目標を全員起立して指差唱和する。

以上が1回の手順ですが、初めのうちは大体1ステップ当り10分～15分を見ておきます。回を重ねるにしたがって時間を短縮していき、全体で20～30分で出来るようにするとよいでしょう。

6. 子ども会での実践展開

(1) KYTシートを手づくりする

子ども会活動の中でいろいろな状況に合ったイラストシートを小グループ毎に話し合って作成するとよいでしょう。

- ① 自分の子ども会の状況に合ったものができる。
- ② 作成の過程で子どもたちの関心がたかまり、そのままよいグループ活動となると同時に、シート作成の活動そのものが安全教育になる。
- ③ あまり間違い探しのクイズにしないよう注意、KY項目は1シート5項目程度がよい。
- ④ よいテーマを選ぶことがよいシートを作り、内容のあるKYTが進められる。

(2) くり返しが大切

集会や行事、班活動などの機会をとらえ

て、くり返しトレーニングすることが大切です。そこでグループや一人ひとりの感受性がたかめられます。

(3) 短時間でワイワイガヤガヤ

反復訓練をしてゆくうちに早く正しくやれるようになります。はじめは発言が少ないこともありますが、自由な雰囲気仲間意識がたかまるとワイワイガヤガヤとほざけます。

(4) トレーナーを養成しよう

先ず指導者自身がKYTの目標や技法を十分に習得した上で、JLや班長、上級生にトレーナー的経験を積ませておくとグループの話し合いが活発になるでしょう。

(5) リーダー用KYTシートも

子どもを直接指導する立場のリーダーが安全確保をするに必要な着眼点をトレーニングするシートも作れるでしょう。

(6) KYT は安全教育の一部

KYT はかなり具体的な安全教育になり得る方法ですが、すべてではありません。子ども自身の日常生活の全般を通して安全能力を養う姿勢が大切です。特に「注意さ

れる」「やらせられる」から「注意する」「やろう」といった自主的自発的な行動になるよう、日常的に継続し実践定着させることが重要でしょう。

7. その他の応用例

(1) 大型シートを使う

ポスター大のシートを用意しておき、全員に見せながら、第1ステップ（どんな危険がかくれているか）を手をあげさせて募り、みんなに聞こえるように口答で発表させます。何人かの着眼点が出たところで、第2ステップ（これが危険のポイントだ）をバズセッション方式（臨時に5～6名の小グループ毎に話し合い、グループとしての意見をまとめて発表する）で進め、全グループの発表によって、重点項目がはっきりします。

次に再びバズ方式をとり第4ステップ（私たちはこうする）に進みます。この場合はスローガン化までしなくてもよいでしょう。

各グループに具体的な対策の発表をさせてから、リーダーが強調点をまとめるとよ

いでしょう。子どもたちが自分で考え発表したことですので、印象が強く納得づくのルール作りが出来るわけです。

行動を起す直前や時間のない時のKYTに有効でしょう。

(2) 時間や状況に応じて使いわけを

始めのうちはオーソドックスに4ステップを時間をかけて講習して下さい。

子どもたちが習熟してきたら、時間を短かくしていくのと、その場の状況や目的、それと所要時間を考えて、第1ステップのみとか、第3ステップまでとかにして、リーダーが重要な点は指示しておくという方法もとれるでしょう。

班会議、班長会の前後に10分間でまとめてみるとか、全員のつどいでは大型シートを利用してとか、機会をとらえて使いわけて活用し、くり返すとよいでしょう。

救急用品チェックリスト

確認	品名	購入記録 名前と購入日を記録	備考（配慮事項）
内用薬・外用薬			
	湿布薬		皮膚の弱い子には使用を控える
	コールドスプレー		打撲等の時にすぐに冷やす
救急用品リスト(消耗品)			
	ガーゼ(滅菌)		止血用、患部を乾燥させない
	ガーゼ止め用テープ		手で簡単にカットできるタイプがよい
	包帯(ネット)		伸縮性のあるものが使いやすい
	救急用絆創膏		大小各種そろえておくとよい
用具類リスト			
	ハサミ		衣服を切る必要があるときにも利用する
	ピンセット		けがの治療に利用
	とげ抜き		とげが刺さったときに抜くために利用
	三角巾		タオルで代用することも可
	体温計		非接触系のものが望ましい
	保冷枕(冷却シート)		熱中症予防に活用
	ゴム手袋(使い捨て)		2～3組あるとよい
	ごみを入れる袋		手当後の汚物等を始末するため
	ティッシュペーパー		鼻血等の処置に利用する
	次亜塩素酸（漂白剤）		嘔吐処理用としてノロウィルス等が流行しているときには準備するとよい

みんなで考えよう



どこがあぶないかな？

(状況)

折たたみの机を出したり紙をはったりして
たのしい集いの準備をしています。

こどもケアBOOK



岐阜市民病院
救急診療部

1

やけど

- ・水道水で15分～30分冷却
- ・冷却することでやけどの深さの進行を止め、
痛み を和らげ、跡が残りにくなります
- ・服の上から直接流水
無理に服を脱がせると皮膚がはがれる恐れが
あります
- ・水泡は破らない
- ・破れると菌が入り感染してしまう可能性があるの
でガーゼなどで保護します



水の水圧は強くせず、患部より少し
上の方から冷却！
耳や目など流水が当てられない場
所は水や保冷剤を包んだ冷たいタ
オルで冷やす

2

熱傷の深さと目安

Ⅰ 度	• 皮膚が赤くなる • ヒリヒリした痛み	
Ⅱ 度	• 水ぶくれができる • 強い痛み	
Ⅲ 度	• 皮膚が白い または黒くなる • 痛みを感じない事も。	

3

受診の目安

- ・やけどの範囲が子どもの手のひらより大きい場合（片手）
- ・水泡がある場合
- ・皮膚がめくれている時
- ・顔 陰部 気道のやけど
- ・口 鼻の中のやけど（鼻毛が焦げている）



4

頭を打った時

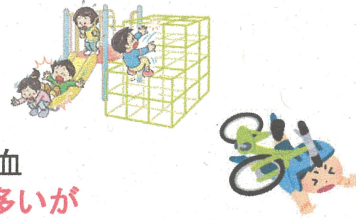
- ・出血の有無を確認

出血があるとき ⇒ タオルなどで止血

★頭皮は血管が多いので出血量が多いが
慌てないことが大切

出血がないとき

たんこぶがあるとき ⇒ 痛い部位を保冷剤や冷やしたタオル
で冷却



落ち着いて観察を

直ぐに泣きだしたら
ひとまず安心！



5

観察時の注意点

- ・24時間は子供を1人にせず様子に変化がないか注意して観察してください(特に最初の6時間は注意)
眠っているか分からなければ、起こして意識の確認をしましょう

- ・家庭で様子を見るときのポイント！

元気さ・顔・嘔吐の3つです

だんだん元気がなくなる・顔色が悪い・表情がぼんやりして受け答えがおかしい・繰り返し嘔吐の症状があったらすぐに受診してください

受傷後3日間は3つのポイントに注意しましょう

- ・頭を打った日は入浴は腫れがひどくなったり、出血する可能性があるため控えてください

- ・受傷後は外出を避け、自宅でゆっくり過ごしましょう

6

受診の目安

- ・意識が悪くぐったりしている
- ・けいれんをしている
- ・強い頭痛を訴え嘔吐を繰り返す
- ・何となく様子がおかしく普段と違う
- ・鼻や耳から血が混ざった透明な液が出ている
- ・止血ができない



7

熱中症

軽度

めまい たちくらみ
筋肉痛
筋肉がつる
汗を拭いても拭いても
出てくる



中度

頭痛 吐気 嘔吐
全身のだるさ
暑いのに汗がでにくくなる



重症

意識がもうろうとする
痙攣
体温が上昇
汗がでない



8

応急処置

1. 涼しい場所へ移動し仰向けに寝かせる

クーラーの効いた部屋や車内に移動

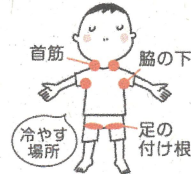
そのようなところがなければ風通しのよい日陰に移動

皮膚に水をかけてうちわや扇子であおぐことでも体を冷やすことができます



2. 身体の冷却

服は脱がすかゆるめて保冷剤濡れタオルで冷やす



3. 水分摂取

冷たい水や塩分も同時に補える経口補水液やスポーツ飲料の摂取

★意識レベルが悪い場合や嘔吐がある場合は水分摂取は控えてください

9

受診の目安

- ・しばらく様子を見ていたが症状の改善がない
- ・水分補給ができない
- ・体温が高い
- ・けいれんをしている
- ・意識レベルが悪い



10

骨折や捻挫

最も多い子供の骨折は、転んだ時に手をついて起こる
上腕骨顆上骨折というものです

応急処置

- ・安静: 患部を動かさず悪化を防ぐ
- ・冷やす: 痛みを和らげ内出血や腫れを抑える
(目安20~30分程度)
- ・圧迫: 適度な圧迫で腫れを防ぐ
- ・挙上: 血腫の形成を最小限に抑える



11

受診の目安

- ・動かすと痛い
- ・動かすことができない
- ・腫れている
- ・変形している(健側と比べて)
- ・左右の長さが違う
- ・皮下出血がある
- ・激しい痛みがある



12

けが・傷・出血した時

1.水道水で傷を十分に洗う

泥や砂はできるだけ取り除ききれいなタオルなどで軽く押さえ水分をとります

2.圧迫止血

きれいなタオル、ガーゼなどで傷を直接圧迫
心臓より高くあげて圧迫すると止血しやすい
10分を目安に！

3.傷口の保護

傷が乾燥しないように絆創膏などを使用



★消毒薬は使用しない
★傷口を乾燥させない



★傷に直接ガーゼなどを貼らない
★傷パワーバット

13

受診の目安

- ・傷が深く傷口が開いている場合
- ・傷口を押さえ続けても出血が止まらない場合
- ・動物に噛まれた傷の場合
- ・傷口に異物(砂利やガラスなど)が入りこんでいる場合
- ・傷の周囲が赤く腫れて、熱をもったり膿が出ているとき



14

鼻血がでたとき

親指と人差し指で小鼻をつまみ10分程度圧迫します

座らせて軽くうつむいた姿勢にします

血液を飲み込むと気分が悪くなったり腹痛、
時には血の塊を嘔吐する可能性もあります
また便が黒っぽい場合もありますが心配はいりません

受診の目安

- ・30分以上出血が止まらない場合
- ・出血を頻回に繰り返す場合



★口呼吸の説明を

★口の方へ流れ込んだ血液は飲み込まずに
吐き出させてください

15

かかりつけ医が不在の時に困った時は

救急安心センター #7119 24時間365日対応
つながらない時は058-216-0119

★急な病気やけがをしたときアドバイスを受けられる電話相談窓口

子ども医療電話相談 #8000 058-240-4199

相談時間

月曜～金曜日	18時～翌朝8時
土曜・日曜・祝日 年末年始(12月29日～1月3日)	8時～翌朝8時(24時間)

16